

# 福祉学科 カリキュラムマップ

科目比重配分 ○(0.6以上),○(0.3以上),△(0.1以上)

領域	1年 福祉の価値・態度について学ぶ	2年 知識・技術を習得	3年 専門性を高める	4年 職業人の育成	目標
知識・理解	社会福祉学の基礎を学ぶ	社会福祉学の基礎を磨く	社会福祉学の専門性を学ぶ	社会福祉学の専門性を獲得する	1. 現代社会の諸問題と社会福祉の基本的な構造や機能、また人間の行動と社会システムに関する知見について理解できる。  2. 人権と社会正義の原理に基づく社会福祉の援助観を理解し、福祉サービス利用者の置かれている状況に共感できる。  3. 社会福祉の援助方法を理解し、現代社会に直面する社会問題を解決する援助者（ソーシャルワーカー、ケアワーカー）としての専門的スキルを身につけることができる。  4. 福祉現場で生じているさまざまな課題について論じ、適切な対応を考えることができる。  5. 実践を省察し、自己の学習課題を明確にし、理論と実践を結びつけた学習ができる。
	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 福祉健康科学入門</li> <li>○ ボランティア活動入門</li> <li>○ びんご福祉学</li> <li>○ ペットと人間福祉学</li> <li>○ 社会保障入門</li> <li>○ 映画から考える社会福祉</li> <li>○ 社会学と社会システム</li> <li>○ 心理学と心理的支援</li> <li>○ 社会福祉の原理と政策I</li> <li>○ カウンセリング</li> <li>○ 福祉英語</li> <li>○ 福祉倫理</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◎ 社会福祉の原理と政策II</li> <li>◎ ソーシャルワークの基盤と専門職</li> <li>◎ ソーシャルワークの基盤と専門職(専門)</li> <li>◎ ソーシャルワークの理論と方法I</li> <li>◎ ソーシャルワークの理論と方法II</li> <li>◎ 貧困に対する支援</li> <li>◎ 児童・家庭福祉</li> <li>◎ 障害者福祉</li> <li>◎ 高齢者福祉</li> <li>◎ 社会保障I</li> <li>◎ 社会保障II</li> <li>◎ 医学概論</li> <li>○ ソーシャルワーク演習</li> <li>○ ソーシャルワーク演習(専門)I</li> <li>◎ 福祉用具専門相談員論I</li> <li>◎ 福祉用具専門相談員論II</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◎ ソーシャルワークの理論と方法(専門)I</li> <li>◎ ソーシャルワークの理論と方法(専門)II</li> <li>◎ 保健医療と福祉</li> <li>○ 社会福祉調査の基礎</li> <li>◎ 福祉サービスの組織と経営</li> <li>◎ 権利擁護を支える法制度</li> <li>○ 地域福祉と包括的支援体制I</li> <li>○ 地域福祉と包括的支援体制II</li> <li>◎ 刑事司法と福祉</li> <li>○ ソーシャルワーク演習(専門)II</li> <li>○ ソーシャルワーク演習(専門)III</li> <li>○ ソーシャルワーク実習指導I</li> <li>○ ソーシャルワーク実習指導II</li> <li>○ ソーシャルワーク実習I</li> <li>○ 認知症カフェ運営特講</li> <li>○ ノーマライゼーション特講</li> <li>○ 災害ソーシャルワーク特講</li> <li>○ 貧困問題と福祉行政キャリア特講</li> <li>◎ 国際社会福祉特講</li> <li>○ 医療ソーシャルワーク特講</li> <li>○ 医療・福祉マネジメント特講</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ ソーシャルワーク演習(専門)IV</li> <li>○ ソーシャルワーク実習指導III</li> <li>○ ソーシャルワーク実習II</li> <li>○ 刑事司法福祉特講</li> <li>◎ 子ども家庭福祉特講</li> <li>◎ 福祉研究A</li> <li>◎ 福祉研究B</li> <li>◎ 福祉研究C</li> <li>◎ 福祉研究D</li> </ul>	
	○ 基礎演習I	△ 基礎演習II	○ 専門演習I	○ 専門演習II	
	介護福祉学の基礎を学ぶ	介護福祉学の基礎を磨く	介護福祉学の専門性を学ぶ	介護福祉学の専門性を獲得する	
<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 社会福祉援助技術論</li> <li>○ 発達と老化の理解</li> <li>◎ 介護福祉学I</li> <li>○ 余暇生活支援法I</li> <li>○ 介護技術I</li> <li>○ 介護技術II</li> <li>○ 介護実習指導I</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◎ 介護福祉学II</li> <li>◎ 余暇生活支援法II</li> <li>◎ 認知症の理解I</li> <li>○ 認知症の理解II</li> <li>◎ こころとからだのしくみI</li> <li>◎ こころとからだのしくみII</li> <li>◎ 介護過程I</li> <li>○ 介護過程II</li> <li>△ 介護過程III</li> <li>◎ リハビリテーション論</li> <li>○ コミュニケーション技術I</li> <li>○ 障害の理解I</li> <li>○ 介護技術III</li> <li>○ 介護技術IV</li> <li>◎ 生活支援技術I</li> <li>○ 介護実習指導II</li> <li>△ 介護実習指導III</li> <li>○ 介護実習I</li> <li>○ 介護実習II</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◎ こころとからだのしくみIII</li> <li>◎ 介護過程IV</li> <li>○ 介護過程V</li> <li>○ コミュニケーション技術II</li> <li>○ 障害の理解II</li> <li>◎ リスクマネジメント論</li> <li>◎ 生活支援技術II</li> <li>○ 生活支援技術III</li> <li>◎ 生活支援技術VI</li> <li>○ 介護実習指導IV</li> <li>○ 介護実習III</li> <li>○ 介護実習IV</li> <li>◎ 医療的ケアI</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 生活支援技術IV</li> <li>○ 生活支援技術V</li> <li>◎ 医療的ケアII</li> <li>△ 医療的ケアIII</li> </ul>		
福祉援助技術の基礎を学ぶ	対象に応じた福祉援助技術を学ぶ	福祉援助技術の専門性を高める	福祉援助技術の実践力を獲得する		
<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 福祉健康科学入門</li> <li>○ ボランティア活動入門</li> <li>△ 映画から考える社会福祉</li> <li>○ 福祉英語</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>△ 医学概論</li> <li>△ ソーシャルワーク演習</li> <li>△ ソーシャルワーク演習(専門)I</li> <li>△ 福祉用具専門相談員論I</li> <li>○ 福祉用具専門相談員論II</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 社会福祉調査の基礎</li> <li>△ 地域福祉と包括的支援体制I</li> <li>△ 地域福祉と包括的支援体制II</li> <li>△ ソーシャルワーク演習(専門)II</li> <li>△ ソーシャルワーク演習(専門)III</li> <li>△ ソーシャルワーク実習指導I</li> <li>△ ソーシャルワーク実習指導II</li> <li>△ ソーシャルワーク実習I</li> <li>○ 認知症カフェ運営特講</li> <li>○ ノーマライゼーション特講</li> <li>○ 災害ソーシャルワーク特講</li> <li>○ 貧困問題と福祉行政キャリア特講</li> <li>△ 国際社会福祉特講</li> <li>○ 医療ソーシャルワーク特講</li> <li>○ 医療・福祉マネジメント特講</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>△ ソーシャルワーク演習(専門)IV</li> <li>△ ソーシャルワーク実習指導III</li> <li>△ ソーシャルワーク実習II</li> <li>○ 刑事司法福祉特講</li> </ul>		
△ 基礎演習I	○ 基礎演習II	○ 専門演習I	○ 専門演習II		
技能					

# 福祉学科 カリキュラムマップ

科目比重配分 ◎(0.6以上),○(0.3以上),△(0.1以上)

領域	1年 福祉の価値・態度について学ぶ	2年 知識・技術を習得	3年 専門性を高める	4年 職業人の育成	目標
技 能	生活支援技術の基礎を学ぶ	利用者に応じた生活支援技術を学ぶ	生活支援技術の専門性を高める	生活支援技術の実践力を獲得する	1. 現代社会の諸問題と社会福祉の基本的な構造や機能、また人間の行動と社会システムに関する知見について理解できる。  2. 人権と社会正義の原理に基づく社会福祉の援助観を理解し、福祉サービス利用者の置かれている状況に共感できる。
	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 社会福祉援助技術論</li> <li>△ 介護福祉学I</li> <li>○ 余暇生活支援法I</li> <li>○ 介護技術I</li> <li>○ 介護技術II</li> <li>△ 介護実習指導I</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>△ 介護福祉学II</li> <li>○ 余暇生活支援法II</li> <li>△ 認知症の理解I</li> <li>△ 認知症の理解II</li> <li>△ ことごとからだのしくみI</li> <li>△ ことごとからだのしくみII</li> <li>○ 介護過程II</li> <li>◎ 介護過程III</li> <li>△ リハビリテーション論</li> <li>○ コミュニケーション技術I</li> <li>○ 障害の理解I</li> <li>○ 介護技術III</li> <li>○ 介護技術IV</li> <li>○ 生活支援技術I</li> <li>△ 介護実習指導II</li> <li>◎ 介護実習指導III</li> <li>○ 介護実習I</li> <li>△ 介護実習II</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>△ ことごとからだのしくみIII</li> <li>○ 介護過程IV</li> <li>○ 介護過程V</li> <li>○ コミュニケーション技術II</li> <li>○ 障害の理解II</li> <li>△ リスクマネジメント論</li> <li>○ 生活支援技術II</li> <li>○ 生活支援技術III</li> <li>○ 生活支援技術VI</li> <li>○ 介護実習指導IV</li> <li>○ 介護実習III</li> <li>○ 介護実習IV</li> <li>△ 医療的ケアI</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 生活支援技術IV</li> <li>○ 生活支援技術V</li> <li>△ 医療的ケアII</li> <li>◎ 医療的ケアIII</li> </ul>	
態 度 ・ 志 向 性	福祉援助の現状と将来像を学ぶ	根拠に基づく福祉援助技術を身につける	多職種との連携・協働を身につける	福祉援助の実践力を身につける	3. 社会福祉の援助方法を理解し、現代社会に直面する社会問題を解決する援助者(ソーシャルワーカー、ケアワーカー)としての専門的技術を身につけることができる。  4. 福祉現場で生じているさまざまな課題について論じ、適切な対応を考えることができる。
	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 福祉健康科学入門</li> <li>○ ボランティア活動入門</li> <li>○ びんご福祉学</li> <li>○ ペットと人間福祉学</li> <li>△ 社会保険入門</li> <li>△ 映画から考える社会福祉</li> <li>○ 心理学と心理的支援</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ ソーシャルワークの基盤と専門職</li> <li>○ ソーシャルワークの基盤と専門職(専門)</li> <li>△ 貧困に対する支援</li> <li>○ 児童・家庭福祉</li> <li>△ 高齢者福祉</li> <li>△ 医学概論</li> <li>○ ソーシャルワーク演習</li> <li>○ ソーシャルワーク演習(専門)I</li> <li>△ 福祉用具専門相談員論I</li> <li>△ 福祉用具専門相談員論II</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 社会福祉調査の基礎</li> <li>○ 地域福祉と包括的支援体制I</li> <li>○ 地域福祉と包括的支援体制II</li> <li>○ ソーシャルワーク演習(専門)II</li> <li>○ ソーシャルワーク演習(専門)III</li> <li>○ ソーシャルワーク実習指導I</li> <li>○ ソーシャルワーク実習指導II</li> <li>○ ソーシャルワーク実習I</li> <li>△ 認知症カフェ運営特講</li> <li>△ ノーマライゼーション特講</li> <li>○ 災害ソーシャルワーク特講</li> <li>△ 貧困問題と福祉行政キャリア特講</li> <li>△ 国際社会福祉特講</li> <li>○ 医療ソーシャルワーク特講</li> <li>○ 医療福祉マネジメント特講</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ ソーシャルワーク演習(専門)IV</li> <li>○ ソーシャルワーク実習指導III</li> <li>○ ソーシャルワーク実習II</li> <li>△ 刑事司法福祉特講</li> <li>○ 子ども家庭福祉特講</li> <li>△ 福祉研究A</li> <li>△ 福祉研究B</li> <li>△ 福祉研究C</li> <li>△ 福祉研究D</li> </ul>	
	△ 基礎演習I	○ 基礎演習II	○ 専門演習I	○ 専門演習II	
介護福祉士の現状と将来像を学ぶ	根拠に基づくケアを身につける	多職種との連携・協働を身につける	組織内、地域での実践力を身につける	5. 実践を省察し、自己の学習課題を明確にし、理論と実践を結びつけた学習ができる。	
<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 社会福祉援助技術論</li> <li>○ 発達と老化の理解</li> <li>△ 介護福祉学I</li> <li>○ 余暇生活支援法I</li> <li>△ 介護技術I</li> <li>△ 介護技術II</li> <li>○ 介護実習指導I</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>△ 介護福祉学II</li> <li>△ 余暇生活支援法II</li> <li>△ 認知症の理解I</li> <li>○ 認知症の理解II</li> <li>△ ことごとからだのしくみI</li> <li>△ ことごとからだのしくみII</li> <li>△ 介護過程II</li> <li>△ 介護過程III</li> <li>△ リハビリテーション論</li> <li>△ 障害の理解I</li> <li>△ 介護技術III</li> <li>△ 介護技術IV</li> <li>△ 生活支援技術I</li> <li>○ 介護実習指導II</li> <li>△ 介護実習指導III</li> <li>○ 介護実習I</li> <li>○ 介護実習II</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>△ ことごとからだのしくみIII</li> <li>△ 介護過程IV</li> <li>△ 介護過程V</li> <li>△ 障害の理解II</li> <li>△ 生活支援技術II</li> <li>△ 生活支援技術III</li> <li>△ 生活支援技術VI</li> <li>△ 介護実習指導IV</li> <li>△ 介護実習III</li> <li>○ 介護実習IV</li> <li>△ 医療的ケアI</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>△ 医療的ケアII</li> <li>△ 医療的ケアIII</li> </ul>		
教 職	教職概論	教育原理 教育心理学 教育課程論 特別活動論 教育方法論 生徒指導論 教育相談 人権論	教育制度論 特別支援教育論 総合的な学習の時間の指導法 進路・キャリア演習 教育実習指導 教育実習II	教職実践演習	

# 福祉学科(介護福祉専攻) カリキュラムマップ

科目比重配分 ◎(0.6以上),○(0.3以上),△(0.1以上)

領域	1年 福祉の価値・態度について学ぶ	2年 知識・技術を習得	3年 専門性を高める	4年 職業人の育成	目標
知識・ 理解	社会福祉学の基礎を学ぶ	社会福祉学の基礎を磨く	社会福祉学の専門性を学ぶ	社会福祉学の専門性を獲得する	1. 現代社会の諸問題と社会福祉の基本的な構造や機能、また人間の行動と社会システムに関する知見について理解できる。  2. 人権と社会正義の原理に基づく社会福祉の援助観を理解し、福祉サービス利用者の置かれている状況に共感できる。  3. 社会福祉の援助方法を理解し、現代社会に直面する社会問題を解決する援助者(ソーシャルワーカー、ケアワーカー)としての専門的技術を身につけることができる。  4. 福祉現場で生じているさまざまな課題について論じ、適切な対応を考えることができる。  5. 実践を省察し、自己の学習課題を明確にし、理論と実践を結びつけた学習ができる。
	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 福祉健康科学入門</li> <li>○ ボランティア活動入門</li> <li>◎ びんご福祉学</li> <li>◎ ペットと人間福祉学</li> <li>◎ 社会保障入門</li> <li>◎ 映画から考える社会福祉</li> <li>◎ 社会学と社会システム</li> <li>◎ 心理学と心理的支援</li> <li>◎ 社会福祉の原理と政策I</li> <li>◎ カウンセリング</li> <li>◎ 福祉英語</li> <li>◎ 福祉倫理</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◎ 社会福祉の原理と政策II</li> <li>◎ ソーシャルワークの基盤と専門職</li> <li>◎ ソーシャルワークの基盤と専門職(専門)</li> <li>◎ 高齢者福祉</li> <li>◎ 医学概論</li> <li>◎ ソーシャルワーク演習</li> <li>◎ 福祉用具専門相談員論I</li> <li>○ 福祉用具専門相談員論II</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◎ ソーシャルワークの理論と方法I</li> <li>◎ ソーシャルワークの理論と方法II</li> <li>◎ 貧困に対する支援</li> <li>◎ 児童・家庭福祉</li> <li>◎ 障害者福祉</li> <li>◎ 社会保障I</li> <li>◎ 社会保障II</li> <li>○ 地域福祉と包括的支援体制I</li> <li>○ 地域福祉と包括的支援体制II</li> <li>○ ソーシャルワーク演習(専門)I</li> <li>○ ソーシャルワーク演習(専門)II</li> <li>○ ソーシャルワーク実習指導I</li> <li>○ 認知症カフェ運営特講</li> <li>○ ノーマライゼーション特講</li> <li>○ 災害ソーシャルワーク特講</li> <li>○ 貧困問題と福祉行政キャリア特講</li> <li>◎ 国際社会福祉特講</li> <li>○ 医療ソーシャルワーク特講</li> <li>○ 医療・福祉マネジメント特講</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◎ ソーシャルワークの理論と方法(専門)I</li> <li>◎ ソーシャルワークの理論と方法(専門)II</li> <li>◎ 保健医療と福祉</li> <li>○ 社会福祉調査の基礎</li> <li>◎ 福祉サービスの組織と経営</li> <li>◎ 権利擁護を支える法制度</li> <li>◎ 刑事司法と福祉</li> <li>◎ ソーシャルワーク演習(専門)III</li> <li>○ ソーシャルワーク演習(専門)IV</li> <li>○ ソーシャルワーク実習指導II</li> <li>○ ソーシャルワーク実習指導III</li> <li>○ ソーシャルワーク実習I</li> <li>○ ソーシャルワーク実習II</li> <li>○ 刑事司法福祉特講</li> <li>◎ 子ども家庭福祉特講</li> <li>◎ 福祉研究A</li> <li>◎ 福祉研究B</li> <li>◎ 福祉研究C</li> <li>◎ 福祉研究D</li> </ul>	
	◎ 基礎演習I	△ 基礎演習II	○ 専門演習I	○ 専門演習II	
介護福祉学の基礎を学ぶ	介護福祉学の基礎を磨く	介護福祉学の専門性を学ぶ	介護福祉学の専門性を獲得する		
<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 社会福祉援助技術論</li> <li>◎ 発達と老化の理解</li> <li>◎ 介護福祉学I</li> <li>○ 余暇生活支援法I</li> <li>○ 介護技術I</li> <li>○ 介護技術II</li> <li>○ 介護実習指導I</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◎ 介護福祉学II</li> <li>◎ 余暇生活支援法II</li> <li>◎ 認知症の理解I</li> <li>○ 認知症の理解II</li> <li>◎ こころとからだのしくみI</li> <li>◎ こころとからだのしくみII</li> <li>◎ 介護過程I</li> <li>○ 介護過程II</li> <li>△ 介護過程III</li> <li>◎ リハビリテーション論</li> <li>◎ コミュニケーション技術I</li> <li>○ 障害の理解I</li> <li>○ 介護技術III</li> <li>○ 介護技術IV</li> <li>◎ 生活支援技術I</li> <li>○ 介護実習指導II</li> <li>△ 介護実習指導III</li> <li>○ 介護実習I</li> <li>○ 介護実習II</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◎ こころとからだのしくみIII</li> <li>◎ 介護過程IV</li> <li>○ 介護過程V</li> <li>○ コミュニケーション技術II</li> <li>○ 障害の理解II</li> <li>◎ リスクマネジメント論</li> <li>◎ 生活支援技術II</li> <li>○ 生活支援技術III</li> <li>◎ 生活支援技術VI</li> <li>○ 介護実習指導IV</li> <li>○ 介護実習III</li> <li>○ 介護実習IV</li> <li>◎ 医療的ケアI</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 生活支援技術IV</li> <li>○ 生活支援技術V</li> <li>◎ 医療的ケアII</li> <li>△ 医療的ケアIII</li> </ul>		
福祉援助技術の基礎を学ぶ	対象に応じた福祉援助技術を学ぶ	福祉援助技術の専門性を高める	福祉援助技術の実践力を獲得する		
<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 福祉健康科学入門</li> <li>○ ボランティア活動入門</li> <li>△ 映画から考える社会福祉</li> <li>○ 福祉英語</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>△ 医学概論</li> <li>△ ソーシャルワーク演習</li> <li>△ 福祉用具専門相談員論I</li> <li>○ 福祉用具専門相談員論II</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>△ 地域福祉と包括的支援体制I</li> <li>△ 地域福祉と包括的支援体制II</li> <li>△ ソーシャルワーク演習(専門)I</li> <li>△ ソーシャルワーク演習(専門)II</li> <li>△ ソーシャルワーク実習指導I</li> <li>○ 認知症カフェ運営特講</li> <li>○ ノーマライゼーション特講</li> <li>○ 災害ソーシャルワーク特講</li> <li>○ 貧困問題と福祉行政キャリア特講</li> <li>△ 国際社会福祉特講</li> <li>○ 医療ソーシャルワーク特講</li> <li>○ 医療・福祉マネジメント特講</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 社会福祉調査の基礎</li> <li>△ ソーシャルワーク演習(専門)III</li> <li>△ ソーシャルワーク演習(専門)IV</li> <li>△ ソーシャルワーク実習指導II</li> <li>△ ソーシャルワーク実習指導III</li> <li>△ ソーシャルワーク実習I</li> <li>△ ソーシャルワーク実習II</li> <li>○ 刑事司法福祉特講</li> </ul>		
△ 基礎演習I	○ 基礎演習II	○ 専門演習I	○ 専門演習II		
技 能					

# 福祉学科(介護福祉専攻) カリキュラムマップ

科目比重配分 ◎(0.6以上),○(0.3以上),△(0.1以上)

領域	1年 福祉の価値・態度について学ぶ	2年 知識・技術を習得	3年 専門性を高める	4年 職業人の育成	目標
技能	生活支援技術の基礎を学ぶ	利用者に応じた生活支援技術を学ぶ	生活支援技術の専門性を高める	生活支援技術の実践力を獲得する	<p>1. 現代社会の諸問題と社会福祉の基本的な構造や機能、また人間の行動と社会システムに関する知見について理解できる。</p> <p>2. 人権と社会正義の原理に基づく社会福祉の援助観を理解し、福祉サービス利用者の置かれている状況に共感できる。</p>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 社会福祉援助技術論</li> <li>△ 介護福祉学I</li> <li>○ 余暇生活支援法I</li> <li>○ 介護技術I</li> <li>○ 介護技術II</li> <li>△ 介護実習指導I</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>△ 介護福祉学II</li> <li>○ 余暇生活支援法II</li> <li>△ 認知症の理解I</li> <li>△ 認知症の理解II</li> <li>△ ことごとからだのしくみI</li> <li>△ ことごとからだのしくみII</li> <li>○ 介護過程II</li> <li>◎ 介護過程III</li> <li>△ リハビリテーション論</li> <li>○ コミュニケーション技術I</li> <li>○ 障害の理解I</li> <li>○ 介護技術III</li> <li>○ 介護技術IV</li> <li>○ 生活支援技術I</li> <li>△ 介護実習指導II</li> <li>◎ 介護実習指導III</li> <li>○ 介護実習I</li> <li>△ 介護実習II</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>△ ことごとからだのしくみIII</li> <li>○ 介護過程IV</li> <li>○ 介護過程V</li> <li>○ コミュニケーション技術II</li> <li>○ 障害の理解II</li> <li>△ リスクマネジメント論</li> <li>○ 生活支援技術II</li> <li>○ 生活支援技術III</li> <li>○ 生活支援技術VI</li> <li>○ 介護実習指導IV</li> <li>○ 介護実習III</li> <li>○ 介護実習IV</li> <li>△ 医療的ケアI</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 生活支援技術IV</li> <li>○ 生活支援技術V</li> <li>△ 医療的ケアII</li> <li>◎ 医療的ケアIII</li> </ul>	
態度・志向性	福祉援助の現状と将来像を学ぶ	根拠に基づく福祉援助技術を身につける	多職種との連携・協働を身につける	福祉援助の実践力を身につける	<p>3. 社会福祉の援助方法を理解し、現代社会に直面する社会問題を解決する援助者(ソーシャルワーカー、ケアワーカー)としての専門的技術を身につけることができる。</p> <p>4. 福祉現場で生じているさまざまな課題について論じ、適切な対応を考えることができる。</p> <p>5. 実践を省察し、自己の学習課題を明確にし、理論と実践を結びつけた学習ができる。</p>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 福祉健康科学入門</li> <li>○ ボランティア活動入門</li> <li>○ びんご福祉学</li> <li>○ ペットと人間福祉学</li> <li>△ 社会保障入門</li> <li>△ 映画から考える社会福祉</li> <li>○ 心理学と心理的支援</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ ソーシャルワークの基盤と専門職</li> <li>○ ソーシャルワークの基盤と専門職(専門)</li> <li>△ 高齢者福祉</li> <li>△ 医学概論</li> <li>○ ソーシャルワーク演習</li> <li>△ 福祉用具専門相談員論I</li> <li>△ 福祉用具専門相談員論II</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>△ 貧困に対する支援</li> <li>○ 児童・家庭福祉</li> <li>○ 地域福祉と包括的支援体制I</li> <li>○ 地域福祉と包括的支援体制II</li> <li>○ ソーシャルワーク演習(専門)I</li> <li>○ ソーシャルワーク演習(専門)II</li> <li>○ ソーシャルワーク実習指導I</li> <li>△ 認知症カフェ運営特講</li> <li>△ ノーマライゼーション特講</li> <li>○ 災害ソーシャルワーク特講</li> <li>△ 貧困問題と福祉行政キャリア特講</li> <li>△ 国際社会福祉特講</li> <li>○ 医療ソーシャルワーク特講</li> <li>○ 医療・福祉マネジメント特講</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 社会福祉調査の基礎</li> <li>○ ソーシャルワーク演習(専門)III</li> <li>○ ソーシャルワーク演習(専門)IV</li> <li>○ ソーシャルワーク実習指導II</li> <li>○ ソーシャルワーク実習指導III</li> <li>○ ソーシャルワーク実習I</li> <li>○ ソーシャルワーク実習II</li> <li>△ 刑事司法福祉特講</li> <li>○ 子ども家庭福祉特講</li> <li>△ 福祉研究A</li> <li>△ 福祉研究B</li> <li>△ 福祉研究C</li> <li>△ 福祉研究D</li> </ul>	
	△ 基礎演習I	○ 基礎演習II	○ 専門演習I	○ 専門演習II	
介護福祉士の現状と将来像を学ぶ	根拠に基づくケアを身につける	多職種との連携・協働を身につける	組織内、地域での実践力を身につける		
<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 社会福祉援助技術論</li> <li>○ 発達と老化の理解</li> <li>△ 介護福祉学I</li> <li>○ 余暇生活支援法I</li> <li>△ 介護技術I</li> <li>△ 介護技術II</li> <li>○ 介護実習指導I</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>△ 介護福祉学II</li> <li>△ 余暇生活支援法II</li> <li>△ 認知症の理解I</li> <li>○ 認知症の理解II</li> <li>△ ことごとからだのしくみI</li> <li>△ ことごとからだのしくみII</li> <li>△ 介護過程II</li> <li>△ 介護過程III</li> <li>△ リハビリテーション論</li> <li>△ 障害の理解I</li> <li>△ 介護技術III</li> <li>△ 介護技術IV</li> <li>△ 生活支援技術I</li> <li>○ 介護実習指導II</li> <li>△ 介護実習指導III</li> <li>○ 介護実習I</li> <li>○ 介護実習II</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>△ ことごとからだのしくみIII</li> <li>△ 介護過程IV</li> <li>△ 介護過程V</li> <li>△ 障害の理解II</li> <li>△ 生活支援技術II</li> <li>△ 生活支援技術III</li> <li>△ 生活支援技術VI</li> <li>△ 介護実習指導IV</li> <li>△ 介護実習III</li> <li>○ 介護実習IV</li> <li>△ 医療的ケアI</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>△ 医療的ケアII</li> <li>△ 医療的ケアIII</li> </ul>		
教職	教職概論	教育原理 教育心理学 教育課程論 特別活動論 教育方法論 生徒指導論 教育相談 人権論	教育制度論 特別支援教育論 総合的な学習の時間の指導法 進路・キャリア演習 教育実習指導 教育実習II	教職実践演習	